

◆大阪駅周辺地域

✓目的 ソフト・ハードのホスピタリティ・アメニティ強化によるビジネス及びインバウンド外国人の誘引

✓地区のポテンシャル

- **イノベーション拠点としてのポテンシャル向上**
 - ・ナレッジキャピタルの設置。国家戦略特区、国際戦略総合特区の指定。「知の創造拠点」としての位置づけ
- **関西と世界をつなぐビジネス拠点**
 - ・優れた交通ネットワーク（日本トップクラスのターミナル駅）
 - ・高機能オフィスビルの充実・計画（グランフロント大阪、梅田阪急ビル、大阪駅西地区、梅田1-1計画等）
 - ・発明の伝統とイノベーション機能の充実（カップヌードル等の実績）
 - ・京大・阪大・神大を中心とした世界レベルの大学集積
- **多種・多彩な都市アメニティの魅力**
 - ・京阪神を中心に世界遺産の集積とユネスコ無形文化遺産である「和食」の集積
 - ・日本トップクラスの商業・飲食施設の集積
 - ・文化芸能（吉本・落語・文楽等）・アメニティ施設の集積（劇場等）
 - ・アジア系コミュニティ等による親近感・親和性の高さ
 - ・うめきた2期の「みどり」環境の充実等
- **都心型MICE開催地としての魅力**
 - ・地区内及びその近隣に多数立地する国際会議場・宿泊施設やエンタメ機能（劇場、ホール等）
- **地域協議会関係者間の連携体制とホスピタリティ**
 - ・梅田地区エリアマネジメント実践連絡会（西日本旅客鉄道、阪急電鉄、阪神電気鉄道、グランフロント大阪TMO）等の事業者連携体制
 - Ex)インフォメーションセンターの連携等
 - ・関西人・大阪人の他者を受け入れるホスピタリティとコミュニケーション能力

✓地区の課題

- **英語通用度の低さ**
 - ・ビジネス環境や都市アメニティの環境は高水準にも関わらず、多言語対応の遅れが外国人にとっての魅力減少させている
- **ニーズにあった環境整備**
 - ・地下・地上、ビル内の移動など複雑な移動経路が外国人に分かりにくい
 - ・安心して楽しみ、働くことのできる案内や受け入れ体制、防災・防犯環境が求められる
- **国際的知名度の低さ**
 - ・海外での梅田・大阪の知名度が低い
 - ・オフィス街として大阪駅周辺地域の知名度が低い
 - ・大阪駅周辺地域の魅力が十分に知られていない。
- **ニーズに対応する体制の構築**
 - ・外国人ビジネスマン・旅行者・留学生等のニーズを的確に把握できる体制がない
 - ・アジアコミュニティや留学生等が多いにも関わらず、そのポテンシャルを十分活用できていない
 - ・大阪駅周辺のまちづくりの方向性に関する計画はあるが、外国人誘引に特化した地区全体の戦略は検討されていない

✓めざす姿 ○「外国人が“訪れたい・働きたい・楽しみたい”居心地のよいまち」（「人環境」を重視したまちづくり）
○「世界で通用し、憧れを持たれる梅田・大阪ブランドの形成」

✓ターゲット ○外資系企業・団体・機関（新エネルギー・ライフサイエンス関係等）

✓施策・役割分担

- 1. 国際的ビジネス環境整備（協議会）**
 - (1) 国際的イノベーションの推進**
 - **国際的イノベーション拠点としての機能強化**
 - ・大阪駅周辺地域および近接するエリアでの国際イベントの開催等により、大阪駅周辺地域の国際的イノベーション拠点としての機能を強化。
 - **国際的人材との交流促進**
 - ・国際的人材との交流促進により大阪・関西の人材のグローバル化を推進。
 - (2) 外国人の移動環境・情報環境の整備**
 - **サイン・案内板の整備**
 - ・外国人の円滑な移動を支援するためサイン・案内板を整備。
 - **大阪駅周辺地域のマップの多言語化**
 - ・大阪駅周辺地域のマップの多言語化を推進。
 - **デジタルサイネージ情報の多言語化**
 - ・エリア内設置のデジタルサイネージの多言語化を推進。また新たなデジタルサイネージの設置を検討。
 - **訪日外国人向けWi-Fi環境の整備**
 - ・訪日外国人が必要な情報を容易に取得できるよう、公共的空間を中心にWi-Fiを整備。
 - **外国人へのインフォメーション対応の充実**
 - ・案内所同士連携のさらなる強化を図るなど、訪日外国人に向けたインフォメーション対応を充実。
- 2. シティセールス（協議会）**
 - (1) プロモーション・ツールの整備**
 - **HP等の整備**
 - ・外国企業や外国人材に大阪駅周辺地域への関心を持ってもらうためのHPを作成しPR。
 - **情報誌でのPR**
 - ・外国人向け情報誌や機内誌等によりシティセールスを展開。
 - **パンフレットの整備**
 - ・展示会出展等の際に大阪駅周辺地域の魅力を伝えるためのパンフレットを制作。
 - **都市模型の制作**
 - ・大阪駅周辺地域を紹介するためのコミュニケーションツールとして都市模型を制作。
 - (2) 国内外におけるシティセールスの展開**
 - **国内外の展示会等への出展**
 - ・国内外の展示会（MIPIM等）へ出展し、外国企業等の誘致に向けた大阪駅周辺地域のシティセールスを実施。
 - **大阪駅周辺への企業誘致体制の整備**
 - ・大阪駅周辺へ企業を誘致するため、関係施設・関係機関の連携を強化。
- 3. 都市機能の充実（民間事業者）**
 - **うめきた2期区域開発** ■ **梅田1丁目1番地計画** ■ **大阪駅西地区**

独自減税等：国際戦略総合特区における地方税の特例制度（大阪市）

✓ロードマップ

- **短期（H27～29年度）**
 - ・ビジネス環境整備及びシティセールスにより、当地区の認知度及び満足度を向上し企業の立地を促進。
 - 【数値目標：外資系企業・団体等進出件数】 ・5件程度／年
- **中期（H30～34年度）**
 - ・大阪駅周辺地域への外資系企業の立地がさらに進む。
 - ・国際的なビジネス拠点・イノベーション拠点の形成に向けた国際交流が進む。
- **長期（H35年度以降）**
 - ・うめきた2期の完成により都市魅力が向上。
 - ・大阪駅周辺地域への外資系企業等の集積が形成。

◆大阪駅周辺地域

外国企業等呼び込むための地域戦略

- 「外国人が“訪れたい・働きたい・楽しみたい”居心地のよいまち」・「世界で通用し、憧れを持たれる梅田・大阪ブランドの形成」を目指す。
- 海外の人材や企業等の誘致に向け、1. 国際的ビジネス環境等の改善、2. シティセールス、3. 都市機能の充実等に取り組む。

1. 国際的ビジネス環境等の改善

(1) 国際的イノベーションの推進

- ・グランフロント大阪のナレッジキャピタル等を中心に、国際的イノベーション拠点としての機能強化を図るとともに、国際イベント等を通じて国際的人材と大阪・関西の人材の交流を図りグローバル化を推進する。
- ・取組主体：大阪駅周辺・中之島・御堂筋周辺地域都市再生緊急整備協議会
- ・H26年度以降実施

【ナレッジ・キャピタル イベント風景】



2. シティセールス

(1) プロモーション・ツールの整備

- ・大阪駅周辺地域のシティセールスに向けてHP、情報誌、パンフレット、都市模型の制作を行う。
- ・取組主体：大阪駅周辺・中之島・御堂筋周辺地域都市再生緊急整備協議会
- ・H26年度以降実施

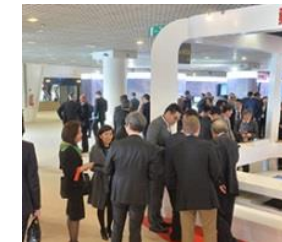
【グランフロント大阪 大阪駅周辺地域模型】



(2) 国内外におけるシティセールスの展開

- ・国内外の展示会（MIPIM等）へ出展し、大阪駅周辺地域のシティセールスを行う。また企業誘致に向けた体制の整備を行う。
- ・取組主体：大阪駅周辺・中之島・御堂筋周辺地域都市再生緊急整備協議会
- ・H26年度以降実施

【MIPIM開催風景】



〔参考〕 支援制度

(1) 国際戦略総合特区における地方税の特例制度

- ・大阪市内の国際戦略総合特区に進出する企業を応援する地方税（法人市民税、固定資産税、事業所税、都市計画税）の特例制度

3. 都市機能の充実

(1) うめきた2期区域開発

- ・H26年度：まちづくりの方針策定予定

(2) 梅田1丁目1番地計画

- ・大阪神ビルディング及び新阪急ビル建替計画。
- ・取組主体：阪神電気鉄道(株)、阪急電鉄(株)
- ・H26年度着工

【完成イメージパース】



(3) 大阪駅西地区

- ・大阪中央郵便局、大弘ビル及び西梅田中央駐車場建替え。
- ・取組主体：日本郵便(株)、大阪ターミナルビル(株)
- ・H28年度着工予定

(2) 外国人の移動環境・情報環境の整備

- ・サイン・案内板、多言語化マップ等、外国人の円滑な移動環境を整備するとともに、デジタルサイネージの多言語化、Wi-Fi環境、インフォメーション対応の充実により、外国人が必要な情報を取得しやすい環境を整備する。
- ・取組主体：大阪駅周辺・中之島・御堂筋周辺地域都市再生緊急整備協議会
- ・H26年度以降実施

【グランフロント大阪 周辺地域案内版】



【外国人向けWi-Fiイメージ】

